

Digidata 1200A/B を Windows で使用する

1. 使用できるコンピュータについて

Digidata1200A/B を使用できるコンピュータには制限があります。基本的に下記 2 項目を満たす必要があります。

- ・ ISA バスを搭載
- ・ CPU クロックは **100-500MHz**

CPU クロックに関しては、範囲外でも動作することが報告されています。しかし、絶対に動作するわけではありませんのでご了承下さい。

- ・ CPU **1.4GHz** 以下
- ・ **Pentium4** ではほとんど動作しない。

2. インストールについて

- ・ **Windows** のインストールを行う場合は、ドライブのフォーマット後に新規インストールして下さい。
- ・ **Windows** で **Digidata1200A/B** を使用する場合は**"DriverLINX"**をインストールする必要があります。 **pCLAMP9** を使用する場合は、インストール時に**"DriverLINX"**も一緒にインストールされます。
- ・ 複数の **pCLAMP** をインストールする場合は、バージョンの低い順番にインストールして下さい。
- ・ **pCLMAP** のインストール時に**"HASP"**に関するエラーが発生した場合は、**HASP** ドライバ**"HDD32"**をインストールして下さい。**"HDD32"**は **Aladdin** 社のホームからダウンロードできます。
- ・ 最適な描画パフォーマンスを得るためには**"DirectX"**をインストールして下さい。最新の**"DirectX"**はマイクロソフトのホームページからダウンロードすることができます。

3. Axdd1200.ini について

お使いのコンピュータによっては、**Axdd1200.ini** ファイルを変更する必要があります。コンピュータのマザーボードによって異なるので、どのコンピュータに必要なのかは識別できておりません。

1. **Axdd1200.ini** ファイルに"**DisableHWCheck**"と"**BypassHWFingerprint**"を追加して下さい。
2. **Axdd1200.ini** ファイルを検索します。
3. 検索した **Axdd1200.ini** ファイルをメモ帳（またはワードパッド）で、開きます。**Axdd1200.ini** ファイルに次の 2 行を追加し、上書き保存します。

DisableHardwareCheck=1

BypassHWFingerprint=True

4. この後 **Clampex,AxoScope** を起動して、**Digidata1200** を認識させてください。

4. pCLMAP の **Configure/digitizer** の設定について

- ・"**DIPswitch** は **Digidata1200A/B** ボードの設定と同じ設定にして下さい。出荷時は"**default**"設定になっています。
- ・"**DMA**"は空いているチャンネルを設定して下さい。**DMA** チャンネルの設定は **BIOS** から行うことができます。(DMA チャンネルはコンピュータによっては制限がかけられていて、設定できないものもあります。エプソンダイレクトなどは注意が必要です。)
- ・"**IRQ**"は空いているチャンネルを設定して下さい。**IRQ** の設定は **BIOS** から行うことができます。

5. メモリ動作が不安定になった場合

- ・他のアプリケーションを起動しない。(プログラム/スタートアップも空にする)
- ・ハードディスクのデフラグを行う。(アクセサリ/ツール)
- ・仮想メモリを使用しない。(コントロールパネル/システム/パフォーマンスタブ)
- ・**DMA** メモリを増加する。(コントロールパネル/**DMA** コントロール)

6. 用語

DirectX

Windows 環境でのグラフィックス描画を高速化するためのメカニズムの総称。**DirectX** を使うと、アプリケーションソフトが統一的な手法を用いて直接ハードウェアを制御することが可能になり、ゲーム機などの専用ハードウェアに負けない高度なマルチメディア処理をパソコン上で実現することができます。

HASP

Aladdin 社が開発した、ソフトウェアを違法コピーから守るセキュリティ機能のことをいいます。**HDD32** はセキュリティーキー（パラレルポートキー、**USB** キー）を認識させるためのドライバです。

DMA (Direct Memory Access)

1 台のパソコンで複数の作業を同時に処理する際、**CPU** の負担を減らすしくみのことをいいます。通常、**8** つの **DMA** チャンネルがあり、周辺機器ごとに 1 つの **DMA** チャンネルを占有しますが、パソコンに内蔵された「**DMA** コントローラ」により、周辺機器とのデータ転送中でも **CPU** が別の仕事をこなせるようにしている。拡張カードなどを追加する際には、**DMA** チャンネルが衝突しないように設定をする必要があります。最近では、通信速度が相対的に遅いことや、通信時にバスを占有してしまうこともあり、「時代遅れ」の技術として敬遠されつつあります。

IRQ (Interrupt ReQuest)

PC/AT 互換機に組み込まれたさまざまな機器が **CPU** に処理要求を通知する際の識別番号のことをいいます。**0**～**15** までの **16** 種類が用意されていて、そのうち拡張カードが利用できるのは数個しかありませんが、**PCI** バスを使うと複数の拡張カードで **IRQ** を共有でき拡張性を高くすることができます。

ご質問は下記にお問い合わせ下さい。

support@intermedical.co.jp